

令和5年度 塩田中学校  
学校づくりの基本構想（グランドデザイン）

長野県教育委員会  
○子どもの内なる力を  
伸ばす教育  
○地域と共に歩む学校

上田市総合計画  
○未来の上田市を切り  
拓くのは無限の可能  
性をもつ子ども  
上田市教育大綱  
○<sup>は</sup>輝く上田の未来  
を紡ぐ人づくり

**学校づくりの理念**  
☆生徒のよさを引き出し、可能性を広げる教育  
☆地域と共に歩む開かれた学校

**めざす人間像**  
ふるさとに愛着と誇りをもち、知・徳・体が調和し、社会的に自立した人間

<学校目標>

- 1 充実した学習を積み上げる
- 2 たくましい心身を育てる
- 3 正しい道義心をのばす
- 4 豊かな心情を培う

**Plan** **本年度の重点目標**

「あいさつ」「清掃」「合唱」

- 1 自分の思いを表現する力を付ける。
- 2 目標達成のために、最後まで粘り強く取り組む態度を育む。
- 3 すすんであいさつし、友や地域と共に物事に取り組めるようにする。

**Action**

**職員の基本姿勢〔心得〕**

- ◇「守り 育み 学び続ける」
- ◇「共有・共感・協働」
- ◇ 挨拶、傾聴、丁寧な言葉遣い、時間厳守
- ◇ 子どもの心に響く

「ほめ方7箇条」

**Do** **重点目標達成のための主な取組**

- 1 主体的に学び、自らの考えを表現できる生徒の育成  
～授業のUD化とICT機器の効果的な活用～
  - (1) 研究グループによる「授業改善（教師授業力向上）」と「ICT教育」と「GIGAスクール構想」の推進
    - ・生徒が意欲的かつ継続的に学ぶ授業づくり
  - (2) 授業のユニバーサルデザイン化
    - 「全ての生徒がわかる授業 ～視覚的・具体的・肯定的の3視点～」
    - ・長野大学、上田市教委、塩田地区3小学校との連携、塩田地域全体の授業基盤づくり
  - (3) 授業評価の研究
    - ・学習指導要領に合わせた評価のあり方を研究、単元評価デザイン
  - (4) 家庭学習の充実
    - ・自ら計画、実施、改善できる家庭学習
    - ・銀杏タイム、生活ノート「紡ぐ」の活用・充実・改善
- 2 「全員の心を一つに！」認め合う学級・学年・生徒会活動、部活動、人権教育 ～日常生活の充実～
  - ・「日常生活の充実に重点をおいた活動」「地域への貢献」「感謝の心を醸成」（あいさつ）
  - ・「縦割り（異学年集団）」の導入による仲間と協力し合う活動の充実（清掃）
  - ・歌声の響く学校、学年、学級（合唱）

○生徒のよさや可能性を発見し、生徒や保護者に伝える取組  
<声掛け、お便り、ホームページ>

**Check**

**取組に関する検証・評価**

- 校内の定期テスト、単元テスト（単元評価デザイン：主に1、2年数学）の実施、分析（教科会）
- アセスの実施（年2回）/いじめアンケート、長期欠席傾向生徒状況報告の実施（毎月）
- 「全国体力・運動能力、運動習慣等の調査」「上田市学力調査」の実施、分析
- 生徒による授業評価の実施（7月）/生徒、保護者対象の学校評価アンケートの実施（12月）
- 職員による教育活動等に関する自己評価（10月）、学校評価及び学校関係者評価（12月）の実施

【評価項目と成果目標】

- 「上田市学力調査」で、全国平均正答率を上回る。
- 学校評価アンケートで「学校へ行くのが楽しい」と答える生徒を90%以上（R4:85.4%・R3:85.1%）にする。
- 同上「おさんは、自分の目標に向けて頑張ることができている」と答える保護者を80%以上（R4:76.1%・R3:75.4%）にする。

〔保護者・地域の願い〕

**信州型CS** 塩田中学校地域学校協働活動運営委員会（しおだっ子応援団）

<学校づくりの課題や成果、支援等について検討>